

2022年6月6日

## バイオマスプラスチックを用いた PTP シート 日本包装技術協会木下賞「包装技術賞」を受賞

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)が開発したバイオマスプラスチックを用いた PTP(Press Through Pack)シートが、公益社団法人 日本包装技術協会が主催する第 46 回(2022 年度)木下賞において、特別賞「包装技術賞」を受賞しました。

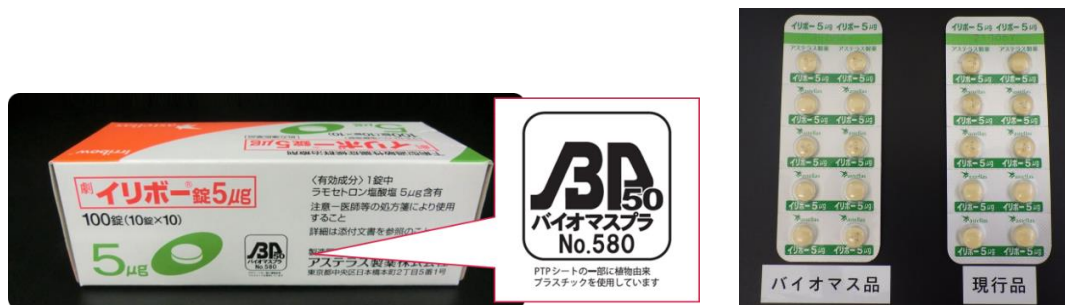
アステラス製薬は、医薬品の一次包装である PTP シートに、バイオマスプラスチックを世界で初めて採用しました(<https://www.astellas.com/jp/news/17266>)。本 PTP シートの特徴および実用化の意義は下記の通りです。

### サステナビリティへの貢献

本 PTP シートは、原料の 50%がサトウキビ由来のバイオマスプラスチックであるフィルムを採用した、環境に優しい包装です。また、日本バイオプラスチック協会から基準を満たす「バイオマスプラ」として認証され、BP マークを製品外箱に掲示しており、環境意識向上にも貢献します。

### 包装技術の革新性

錠剤包装容器である PTP シートには、包装された錠剤の視認性などのユーザビリティ(使いやすさ)と高い錠剤保護機能が求められます。アステラス製薬は、長年にわたり培ってきた包装技術を駆使することで、これらの錠剤保護機能とユーザビリティの要件を満たしつつ、大量生産が可能な本 PTP シートの製造を実現しました。



外箱に掲示した BP マーク(左)と PTP シートの外観(右)

アステラス製薬は、経営計画 2021 で「サステナビリティ向上の取り組みを強化」を戦略目標の一つに掲げています\*1。PTP シートへのバイオマスプラスチックの採用は、サステナビリティ向上に向けた取り組みの一つです。また、SDGs (Sustainable Development Goals) の目標 13「気候変動に具体的な対策を」への貢献にも繋がると考えています。アステラス製薬は、ESG [環境(E)、社会(S)、ガバナンス(G)] を考慮しつつ社会および当社の持続可能性をともに向上させていくという基本方針のもと、サステナビリティ活動の一層の推進と情報開示の拡充に引き続き取り組んでいきます\*2。

以上

\*1: コーポレートサイト「経営計画 2021」

<https://www.astellas.com/jp/ja/about/csp2021>

\*2: コーポレートサイト「サステナビリティの取り組み」

<https://www.astellas.com/jp/ja/sustainability/sustainability-approach>

#### 木下賞について

木下賞は、公益社団法人 日本包装技術協会、第二代会長 故 木下又三郎氏の包装(パッケージ)業界に対する多年の功績を記念して創設された表彰事業です。毎年その年度において、包装の研究・開発、包装の改善・合理化、包装の新規分野創出の 3 分野で顕著な業績をあげたものに対して授与されます。また、特別賞として包装技術賞が授与されます。

第 46 回(2022 年度)木下賞の受賞者については、(<https://www.jpj.or.jp/saiji/kinoshita/kinoshitaindex.html>)をご覧ください。

#### BP マークについて

BP マークは、有機資源(植物等)由来物質を、プラスチック構成成分として所定量以上含んだバイオマスプラスチック製品を識別するためのマークです。日本バイオプラスチック協会が定めた基準に適合する製品にのみ「バイオマスプラ」として認証され、シンボルマークの使用を許可されます。

識別表示制度の詳細は(<http://www.jpbpaweb.net/identification/>)をご覧ください。

#### アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます(Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品(Rx)事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス(Rx+®)の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

### **注意事項**

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

---

### **お問い合わせ先:**

アステラス製薬株式会社  
コーポレートアドボカシー&リレーションズ部  
TEL: 03-3244-3201